

科目	ゼミナールⅡ (I)	担当	崔 俊	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位
<p>【授業目標・到達目標】 ゼミナールIでの「自己分析」や「夢実現計画」に基づき、その現実化のプロセスとして、「自己紹介書」をさらに精緻化し、エントリーシートを完成する。また就職試験は面接により左右される場合が多いので、「役割ゲーム」等の技法を導入し、実際のインタビューに備える練習を行う。次に、4年生になってからの「卒論」の作成に備えて、ゼミの基本テーマである、経営戦略と女性の挑戦をキーワードに研究課題を考え、3年生末の課題である「論文題目届け出」を作成・提出するとともに、4年生になってからの研究計画を実践できる形で具体的に準備することを到達目標にする。</p> <p>【履修注意】 ・ゼミにおいては、授業参加を最優先するので、出席と課題の提出は徹底すること ・関心を持っているある組織や企業、分野(テーマ)に関して常に関心をもって、その関連事項に対して議論ができるように考えること</p> <p>【評価方法】 ・定期試験なし、レポート30%、授業中課題や参加度40%、出席30%(出席点は欠席回数により減点) ・これに加えて、必須としての「論文題目届け出」提出</p> <p>【試験について】 ・期末に「論文題目届け出」提出は必須 ・それ以外に15回の授業内容に対する総整理の意味に兼ねて、来年度の卒論研究計画書提出 ・基本的に筆記の再試験は行わないが、全体の評価で60点に達しない場合には、50点以上、60点未満で、最低11回以上出席している学生に対して、課題レポートの再提出あり</p> <p>【予習・復習】 ・授業中出される課題の充実な遂行とともに、毎回の授業内容に対して自分の考えを整理してみる 予習・復習を推奨する。</p> <p>【教科書】 ・指定教科書はない。WBTにアップロードするPP講義資料 ・論文題目届け出シート ・最新最強のエントリーシート(自己PR・志望動機)関連本 面接の達人等の書籍に対して、毎年最も適切だと思われる本を選定して使用(ゼミで購入) ・既卒生の作成論文をサンプルとして編集して使用</p> <p>【参考書】 ・教科書と同じ</p> <p>【その他の注意事項】</p>					
【授業計画・内容】					
回数	項目	内容			
1	後期ゼミⅡ・オリエンテーション	・後期ゼミの進め方、後期各テーマの概要とアプローチ			
2	社会人としての挑戦と準備	・就職活動に臨む心構えと基本的な準備事項			
3	目標の再確認と現実の中での再探索	・目標分野における対象になりうる、組織、企業、仕事の分析と明確化			
4	エントリー・シートの作成とエントリー	・関連サイトの確認と、キャリア支援センターの活用・履歴書と自己紹介書の完成とエントリー			
5	面接を突破する1	・(輪読)面接の基本と要領：面接はここで差がつく			
6	面接を突破する2	・(輪読)自己紹介、志望動機、練習の重要性と核心、ハンデ克服			
7	面接を突破する3	・(輪読)作文の作り、時事問題への対応、本番で強くなるために			
8	面接を突破する：実習	・(役割ゲーム)面接官と受験生と役割を代えながら、面接実践			
9	論文の作成 1	・論文作成の基本：テキスト「論文を書こう」(崔俊作成)			
10	論文の作成 2	・論文の設計：研究計画書の作成・執筆要領の修得：星城大学執筆要綱			
11	論文の作成 3	・資料の収集：参考資料の収集と整理の基本・関連サイトの探索			
12	論文の作成 4	・論文の論理の構想：目次と序論の作成			
13	論文の作成 5	・本文の構成：産業分析、企業分析の基本・各章ごとの整理			
14	論文題目届け出の作成	・星城大学3年後期ゼミの必須課題である「論文題目届け出」の作成を通じて、卒論作成の基本方向性を定める			
15	論文の研究計画書作成	・論文届け出をさらに精緻化した、卒論研究の具体的な進め方についての「研究計画書」を纏めておく			
16	卒論研究計画書の発表と提出	・自分の計画を発表し、コメントをもらう。			